

3月 第33回いかるが杯バドミントン大会

3/18(土)に太子町民体育館を会場に、ダブルスの大会が行われました。1部～3部があり、女子は3部に8ペア(2年生11人・1年生5人)が出場しました。4～5ペアの予選リーグで1・2位通過したペアで決勝トーナメントを戦います。2年生の勝矢・千股ペアと田下・山本ペアが、決勝トーナメントに進出しました。



姫路・姫路南・琴丘・神崎・高砂南高校や、加古川や京都からも中学生が遠征でやってきました。しかし、決勝トーナメントに1位通過したのはほとんどが社会人ペアで力の差を感じました。1セット目に弱いことが課題でしたが、多くのペアが1セット目から力を出せていたと思います。まだまだ体幹が弱かったり、レシーブで負けたり、ミスが目立ったりと課題は残っています。



抽選会ではラケットバックやタオルなどが当たっていました。